

FLB-86 を長期間ご使用いただくために



1 一番大切なこと

FT-817/818 ND の金属のエッジで、バッテリーの絶縁被覆を傷つけないよう注意してください。コネクタ接続時のバッテリーパック内部の金属と FT-817 金属筐体との接触は、FT-817 基板の損傷に直結します。これは Yaesu 純正の FNB-85/SBR-32MH でも、電池ケースでも同様に必要な注意です。

そのため、バッテリー装着時、コネクタの接続は最後に、バッテリーを外す時はコネクタを最初に外します。

2 番目に大切な事

外部電源は 12.8V 以下で！ (5W 送信 OK)。13.8V を常時接続していると過充電になり電池の寿命を縮めます！ 過充電は電池が膨らむ要因になります。

3 番目に大切な事

0℃以下の環境で充電しないこと。金属リチウムが析出し内部短絡の危険が！

4 電池ケースの蓋が閉めにくい場合

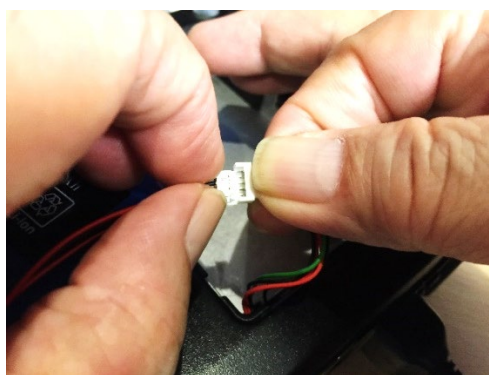
写真のように、ゴム板を外すと蓋が閉めやすくなります。取り外したゴムは両面テープなどのはく離紙に張り付けて保存してください。再使用可能です。

万が一、バッテリーの絶縁被覆に傷がついているようであれば、寺岡製作所ポリエステルフィルム粘着テープ No.631S #25 青(25mm 幅、0.05mm 厚)で補修してください。市販のビニールテープでは厚すぎます。

ゴムを外しても蓋が閉まらない場合は過充電により電池が膨張している可能性があります。この場合は、使用を中止してください。

5 FT-817/818 バッテリーコネクタの外し方

下の写真のように、必ずコネクタのハウジング部分を掴んで外してください。



ケーブルを持って引っ張るとコネクタの接点部がハウジングから外れる恐れがあります。

- ① バッテリーを収納部中央に置きます。(格納部外装下の空間に差し込まない！)
- ② 外装エッジが鋭利な場合はテープを貼って保護することをお勧めします。



フロントパネル側



- ③ 取付時は バッテリー配置した後にコネクタを接続し、コネクタ部は外装の下に格納します。バッテリーを取り出す場合は、コネクタを先に外します。

【重要】 外装下にバッテリー本体を差し込むと、バッテリーの絶縁フィルムを傷つける恐れがあります。

外装下(写真バッテリーの右側)の空間に、建材用の1cm角の「弾性シーラントバックアップ材」(硬めのスポンジ)を入れることによりバッテリーが外装下に入るのを避けられます。

※絶縁フィルムが損傷した状態で使用してはいけません。FT-817が回復不能な損傷を受ける可能性があります。

※ 最新情報 <https://6502.jp> 開発情報公開 <https://www.jh1lfz.com> をご覧ください。